

項目	入力欄	入力の際の注意
科目名	専攻入門科目	必須
教員名	西田奈保子	必須
授業概要とねらい	<p>1. テーマ【前期・後期共通テーマ】 人口減少社会における「行政する住民」研究</p> <p>2. 授業内容とねらい 自治体行政との関係から住民を捉えるとき、住民にはいくつかの側面があります。その一つが、「公務住民」、いわば「行政する住民」という側面です。言い換えれば、公務・公共役務・公共サービスを担う「担い手としての住民」です。「住民自治」や「協働」の名のもと、無料または奉仕価格で「行政する」住民はどのような制度のもとでいかなる現状にあるのかを読み解きながら、人口減少社会の中での自治体行政と住民との関係を探りたいと思います。</p> <p>このクラスでは、上記のテーマを題材に、調査研究のプロセスを主体的に経験し、考察する力をつけることをねらいとします。フィールドワークや社会調査といった現状把握の手法と、文献講読などからの基礎知識を結びつけて、「地域と行政」を政策的思考で捉えていきます。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
望ましい水準	<p>専攻入門科目はゼミ形式です。主体的・積極的に参加して、個人の成長とグループワークで役割を果たすという両面をめざしてください。具体的な到達目標としては、自ら目標を定め学べる、文献やデータに即して議論できる、問いに沿った調査が実施できる、グループワークができる、結果を適切に公表できる、をめざします。</p>	<p>必須 全角200字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
授業計画	<p>文献講読やフィールドワークでは、グループ単位の学習やアウトプットを求める場面が多くなります。また授業時間以外の自主的活動の機会も生じます。主な共通の日程設定は話し合いのうえで進めますが、都合をつけるようにお願いします。入門科目は、主体的・積極的に参加によって成り立ち、予習復習によって充実します。</p> <p>フィールドワークは、近隣の自治体区域を対象としたいと考えています。なお、前期は、現状把握に重きをかけた調査を考えていますが、主なフィールドワークは、今西クラス（テーマ：「住民主体」のまちづくり）と合同で行う予定です。</p> <p>【前期】 進捗や日程調整により変更する場合があります。 自治体行政の中で、「行政する住民」の制度上の位置づけや実態を、さまざまな方法で調べる手法を身につけます（現状把握）。 導入・基礎知識（第1～4回）：ガイダンス、各自の目標設定、文献講読、新聞記事調べ 調査の準備（第5～6回）：問いの設定、調査計画作成 実査（第7～11回）：現地踏査、聞き取り調査、調査票調査等 前期のまとめ（第12～15回）：実査のまとめ・共有、考察、発表</p> <p>【後期】 進捗や日程調整により変更する場合があります。 前期の学習をふまえ、後期は、問いに即したより深い現状把握を行い、対象とする事実・現象の「現状」と「理想状態」との乖離を埋めていくための政策的思考で、関係主体や制度の課題及び改善策を考えます（各グループのテーマに即した論文は自ら探して読む必要があります。）。 問題設定（第1～3回）：テーマ解説、調査企画 導入調査（第4回）：現地踏査と新たな課題の発見 調査準備と実査（第5～11回）：現地踏査、調査票調査、聞き取り調査、実践等 後期のまとめ（第12～15回）：実査のまとめ・共有、問題の構造の理解、提案、発表</p>	<p>必須 15回分記載してください</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
教材・教科書	<p>調査研究のプロセスの中で、適宜指示します。後期は、アドバイスはしますが自ら見つけて読み込むことが大切です。</p>	<p>全角200字以内</p>
参考図書	<p>・磯崎初仁・金井利之・伊藤正次（2014）『ホーンブック地方自治〔三訂版〕』北樹出版 ・参考論文：金井利之（2015）「公務住民側面から見た自治体・空間の関係」自治総研通巻438号2015年4月 ・人口減少社会、縮小社会に関する新書を1冊自分で選んで読み、疑問に思ったこと、共感したことなどを挙げてみるとよいと思います。また、「行政する住民」の具体例について調べてください。</p>	<p>全角200字以内</p>
参考URL	<p>自治体、政府統計、総務省のウェブサイト</p>	<p>半角100字以内</p>
授業以外の学習	<p>日頃から、新聞記事、関連図書、雑誌等に目を通し、幅広い関心を持ってください。閉じた意識で政策や行政活動を考えることは不可能です。 ゼミの時間以外に、予習復習、報告の準備、グループワークのための打ち合わせ等の学習時間が必要です。 フィールドワークは、ゼミ時間以外の実施になる場合があります。時間づくりに協力する姿勢が必要です。 行政学、社会調査論を履修してください。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
成績評価の方法	<p>出席、報告や質問の分担、グループでのレポート作成を前提に、上記の望ましい水準に基づいて評価します。ゼミ形式のため積極的な参加を求めます。ゼミが楽しくなるように全員でしていきましょう。無断欠席や提出物の未提出には厳しく対処します。</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
成績評価の基準	<p>望ましい水準及び成績評価の方法に照らし、以下の基準で評価します。 A：すべての項目で高い水準に達している B：いずれかの項目で高い水準に達している C：すべての項目で水準に達している D：いずれか1項目でも水準に達していない F：2項目以上で水準に水準に達していない（不合格）</p>	<p>必須 全角300字以内</p> <p>セル内で改行する場合は、「Altキー」を押しながら、「Enterキー」を押してください。</p>
オフィスアワー	<p>質問等がある時には随時受け付けます（事前に直接またはメール等で日程調整すると確実。）</p>	<p>必須 全角100字以内</p>
留意点・注意事項	<p>グループワーク等で必要になるため、パソコン・インターネット環境を整えてください。</p>	<p>全角100字以内</p>
その他		<p>全角100字以内</p>
ディプロマポリシー大区分1	地域と行政専攻のディプロマポリシー	<p>必須</p> <p>ディプロマポリシーはプルダウンで選択してください。（セル右側のをクリック） 大区分を選択するとそれに対応する小区分が選択できるようになります。 大区分と小区分をセットで1つ以上選択してください。</p>
ディプロマポリシー小区分1	基礎的知識（地域と行政専攻）	
ディプロマポリシー大区分2	地域と行政専攻のディプロマポリシー	
ディプロマポリシー小区分2	調査能力と思考力（地域と行政専攻）	
ディプロマポリシー大区分3		
ディプロマポリシー小区分3		
ディプロマポリシー大区分4		
ディプロマポリシー小区分4		
ディプロマポリシー大区分5		
ディプロマポリシー小区分5		
ディプロマポリシー大区分6		
ディプロマポリシー小区分6		
ディプロマポリシー大区分7		
ディプロマポリシー小区分7		
ディプロマポリシー大区分8		
ディプロマポリシー小区分8		
ディプロマポリシー大区分9		
ディプロマポリシー小区分9		
ディプロマポリシー大区分10		
ディプロマポリシー小区分10		
ディプロマポリシーその他		<p>全角999字以内</p>